

アル・アクサ洪水第779日目：ガザで死傷者さらに増加 ラファ検問所再開に向けネタニヤフ首相が条件提示

Palestine Chronicle、2025年11月21日、協浜義明訳



ガザの家族たちが、イスラエルによって殺害された最愛の人々への別れを告げる。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* ガザ回廊全域に対するイスラエル軍の爆撃と地上からの攻撃が継続し、強制移住させられた世帯の人々の間で死者と負傷者が増えている。

* ネタニヤフ首相は、国際的な圧力が強まっているにもかかわらず、ラファ・クロッシングの再開はイスラエルが定めた条件が満たされてからだと繰り返して言っている。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69,546人、負傷者170,833人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月21日 11:46 pm

* パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は西岸地区全域で襲撃と逮捕を展開し、子ども2人を含むパレスチナ人3人を殺害し、一方入植者もいくつかの地域を襲撃した。

11月21日 11:31 pm

* パレスチナ・メディア：地元筋によると、ナブルス北西の町セバステアを襲撃したイスラエル軍にパレスチナ人若者が火炎瓶を投げた。

11月21日 9:38 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国主導の国連安全保障理事会はトランプ計画に基づく決議で、長年占領で苦しんできた被害者にさらなる抑圧的要求を突き付けたが、国際司法裁判所と国際刑事裁判所は、米国の方針とは反対に、加害者イスラエルに要求を突き付けてきた。その中には、2024年9月に、イスラエルに1年以内に占領を解除せよという命令も含まれている。[メディア・ベンジャミンとニコラス J.S.ディヴィスの小論](#)を読みたい。

11月21日 9:30 pm

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナは、歴史上最悪の植民地支配で、その非人間性は南アやアルジェリアをはるかに上回る。アルジェリア人がフランスを追い出すのに130年以上かかったが、最後には追い出した。[ジェレミー・ソルト教授の小論](#)を読みたい。

11月21日 9:19 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のユニセフの発表では、停戦以降ガザでは紛争関連の事件で平均1日約2人の子どもが死んでいる。

11月21日 9:15 pm

*カン：もし米国がハマスを武装解除できなければイスラエルがそれを行う正当性を得ると、イスラエル高官が言った。

*カン：もしハマスが勢力を拡大し続ければ、軍事行動を拡大する以外の選択肢はないと、安全保障閣僚らが言った。

11月21日 7:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、シンガポールは、西岸地区でパレスチナ人への暴力に関与したとして、4人のイスラエル人に金融制裁と入国禁止を課した。

11月21日 7:38 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍は西岸地区ナブルス近くの村テルで、パレスチナ人警官を1人を殺害、1人を逮捕した。この2人は、数日前、ナブルスでイスラエル軍に発砲し、兵士1人を負傷させた。そのうちの1人は、前にもイスラエル軍に発砲しようとしたことがあった。

*WHO：世界保健機構（WHO）のパレスチナ代表のリック・パイパーコーンは、ガザにはガザの外で治療を受けなければならない患者が16,500人以上いると発表した。

11月21日 7:24 pm

*パレスチナ・クロニクル：レバノン軍の司令官ロドルフ・ハイカルは、イスラエル軍がレバノン領を占領し続ける中、レバノンは「歴史上最も困難な局面」に直面していると述べた。

11月21日 7:10 pm

*パレスチナ・クロニクル：親パレスチナ活動家のマハムード・ハリルは、トランプ政権に対し、今年3月に自分が移民当局に逮捕されるまでの政府と反パレスチナ派との間の通信内容を公開せよと要求する訴訟を起こした。

11月21日 5:56 pm

*パレスチナ・メディア：ナブルス南西のテル村で、パレスチナ人警官がイスラエル軍特殊部隊に自宅を包囲され、殺害された。軍は警官の遺体を押収した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍が、停戦合意で撤退した地域に再び侵攻して、爆発物を仕掛けた車両を起爆し、砲撃を続けたために、ガザ市東部のアトゥフアーフ地区とアッシュジャイヤ地区から数十世帯のパレスチナ人が避難した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル無人機が、ベイト・ラヒヤのアッサラティン地区に爆発物を投下し、子ども2人が負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル占領当局は、エルサレム南西部のグーシュ・エツィオン入植地ブロックの一部となる新入植地の建設を始め、すでに入植者第一陣が入植した。

11月21日 1:54 pm

*シンガポール外務省：シンガポール外務省は、西岸地区でパレスチナ人への暴力に関与したとして、4人の過激派イスラエル人に金融制裁と入国禁止を課したと発表した。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、ガザ回廊北部のジャバリア難民キャンプ東部をイスラエル軍ヘリコプターが攻撃した。

*パレスチナ・メディア：情報筋によると、西岸地区ラマッラー北東のアル・ムガイヤー村で金曜日の礼拝を行っている村人と信者に向けて、イスラエル軍は実弾を発射した。

*ユニセフ：10月10日停戦開始後、イスラエルの攻撃で少なくとも67人の子どもが死亡した。

11月21日 11:19am

*カン：ギデオン・サル外相、イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障相、ベザレル・スモトリッチ財務相が、ガザ停戦合意第二段階実施をするチームに加わる。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がガザ市東の「イエローライン」を超えて、爆破行動を実施したと報じた。

*UNRWA：UNRWAの医療従事者がガザ回廊北部に戻ったが、施設の破壊のために深刻な医療物資不足に直面している。

*パレスチナ・メディア：情報筋によると、イスラエル軍はガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの北東部に向けて激しい砲撃を再開した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユーニス南のいわゆる「イエローライン」の外側でイスラエル軍が砲撃し、避難民1人が死亡した。

*パレスチナ・クロニクル：今日もイスラエル軍は、停戦合意にもかかわらず、ガザ回廊全域で破壊活動が続け、少なくとも1人が死亡し、犠牲者数は増えている。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ハーン・ユーニス東部の「イエローライン」の内側でイスラエル軍による空爆、砲撃、戦車からの銃撃があったと報じた。

*パレスチナ・メディア：地元報道によれば、今日早朝、アル・ブレイジ難民キャンプ北東へイスラエル軍が砲撃した。

*パレスチナ保健省：今日早朝、エルサレムの北にある町カフル・アカブへの空爆で、パレスチナ人若者が2人死亡した。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、今日早朝、エルサレム北部の町カフル・アカブへのイスラエル軍の攻撃で、若いパレスチナ人3人が負傷した。

11月21日 1:37am

*パレスチナ・クロニクル：ガーディアン紙の調査報道は、13か月間にわたる戦争中に、イスラエル軍は南レバノンで、国際的に禁止されている2種類のクラスター爆弾を使用したことを示す写真を明らかにした。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍がガザ市東の「イエローライン」内で大規模な破壊作戦を実施したと報じた。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニス東部でイスラエル軍車両が激しい銃撃を行った。

*ネタニヤフ首相：我々は「捕虜」遺体を全部回収できたらラファ・クロッシングを開く。もうすぐその段階に達する。遺体返還が完了すれば、クロッシングを再開する。

11月21日 1:21am

*パレスチナ・クロニクル：ハマスはテレグラムで声明を発表し、イスラエル占領軍の停戦合意違反を非難した。ハマスは、10月10日に合意された停戦協定の第一段階でイスラエル軍の撤退を義務付けた境界線となる「イエローライン」が毎日西側へ移動し、支配地域を広げていると非難した。

11月20日 11:55pm

*パレスチナ・クロニクル：11月20日「世界子どもの日」に、イスラエルの2年間にわたるガザ・ジェノサイドで、20,000人以上の子どもが殺され、56,000人以上が孤児になったという恐ろしい数字が明らかになった。また、ガザ・ジェノサイド攻撃と同じ時期に、西岸地区でイスラエルは1,630人以上の子どもを拘束した。

11月20日 11:53pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は西岸地区のいくつかの町や村を襲撃し、女性2人を含む50人以上のパレスチナ人を身柄拘束した。それと同時に、不法入植者たちはパレスチナ人家族や農地に対して暴力行為を行った。

11月20日 11:50 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、西岸地区のパレスチナ人の私有地1,800ドゥナム（約450エーカー）を、考古学遺跡の「保存と開発」の名目で接収する計画。

11月20日 11:47 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区ナブルスの南の町フワラで、今夜、入植者が自動車倉庫を襲って放火したと報じた。

*ネタニヤフ首相：我々は「捕虜」遺体を全部回収できたらラファ・クロッシングを開く。その段階はもうすぐだ。合意によって、ほぼすべての「人質」の返還が実現したが、まだ3人の遺体が残っている。それ故、第一段階はまだ終了しておらず、残りの遺体の回収作業が続いている。停戦の第二段階への移行は、遺体収容に関する情報がすべて完了してからである。国連安保理決議とトランプ大統領計画で規定されている大事な任務は、ハマスの解体とガザの武装解除である。米政府はガザへ国際部隊の派遣をしたがっているが、我々は、それを試みてもよいが、時間は限られていると米政府に伝えた